

## 平成 26 年度環境技術実証事業

## 第 5 回 自然地域トイレし尿処理技術セミナー

## &lt; 実施概要 &gt;

## 【基本方針】

実証事業の PR および自然地域トイレし尿処理技術を改善・普及させることを目的とした技術セミナーを開催する。「環境技術実証事業」についての 実施の意義と効果を示し、 実施プロセスの概説、 導入事例、 実証事業の普及の可能性・候補事例、および 山岳トイレの整備動向を紹介する。

## 【内容について】

これまで、平成 23 年度は「ガイドブック」を解説、平成 24 年度はセミナー後に「技術相談会」を実施、そして平成 25 年度は過去の実証技術のフォローアップを兼ねた「ポスター展示説明会」を開催するなど、毎年新たな企画を盛り込み、開催ごとに定員を超える多くの方にご参加いただいた。

今年度も実証事業の概要についてはポイントのみの紹介とし、来年度以降の経年実証試験の可能性の模索など、過去の実証技術の推進を図るため、既に申請したメーカーのポスター展示を行う。技術相談会についても年々参加者が増加していることから、本年は開催時間を拡大し、セミナープログラムの 1 つとして位置づけ実施する。

## 【開催概要】

- 時 期 : 2014 年 2 月 \_\_\_\_ 日 (\_\_\_\_) 13:00 ~ 16:40 (12:00 受付開始)  
12:00 ~ 12:55 はポスター展示説明会を実施  
17:00 より交流会を予定
- 会 場 : 東京都内 (検討中)
- 主 催 : 環境省
- 定 員 : 100 名程度 (先着順)
- 対 象 : 地方公共団体、山小屋事業者、技術開発者等、自然地域し尿処理技術に関心のある方
- 事務局 : 特定非営利活動法人山の E C H O

## 【プログラム(案)】

< 時間 >	< 内容 >
12:00 ~ 12:55	= = = <b>ポスター展示説明会</b> (どなたでも参加可能) = = = 展示案 実証済みメーカー数社および導入施設 (山小屋等) ETV 解説
<b>第 1 部 自然地域トイレし尿処理技術セミナー</b>	
13:00	開会あいさつ 森 豊 (環境省大臣官房参事官 (自然環境局自然環境整備担当))
【実証事業の紹介】	
13:10	<b>概説 実証事業の意義と実施により得られる効果</b> 河村清史 (元 埼玉大学大学院理工学研究科 教授)
13:30	<b>実証試験結果の見方と活用</b> 岡城孝雄 ((公財)日本環境整備教育センター 企画情報グループ グループリーダー)
13:50	<b>自然エネルギーの活用と実証事業の効果</b> 木村茂雄 (神奈川工科大学 教授)
【実証事例の報告】	
14:10	<b>平成 25 年度実証技術：自動制御バイオ型・し尿分離処理システム</b> <b>そば殻を使ったバイオトイレ実証事業と資源化の可能性</b> 松井三郎 (京都大学名誉教授)
14:40	= = = 休憩 = = = = = <b>ポスター展示説明会</b> = = =
【実証講座】	
15:00	<b>パネルトーク</b> <b>「自然地域トイレし尿処理実証技術実証事業の今後の展開と役割」</b> パネリスト 荒井洋幸 (山梨県観光部観光資源課 課長) 田村 努 (環境省自然環境局自然環境整備担当参事官室 参事官補佐) 津田京子 (環境省自然環境局国立公園課 公園事業専門官) 穂苅康治 (槍ヶ岳観光(株) 代表取締役) コメンター 桜井敏郎 ((公社)神奈川県生活水保全協会 理事) 進行 上 幸雄 (NPO 法人山の E C H O 代表理事) 15:50 質疑応答 (全体)・まとめ 16:00 終了 (第 1 部)
<b>第 2 部 自然地域トイレし尿処理技術相談会</b>	
16:10	進行 加藤 篤 (NPO 法人山の E C H O) 相談員 実証事業検討員、環境省自然環境局
16:15	オリエンテーション (技術相談会の進め方)
16:15	個別ミーティング (個別具体的な事案)
16:50	閉会
17:00 ~ 19:00	= = = 交流会 (場所は会場周辺を予定し、当日に連絡) = = =

プログラムの内容は変更する可能性があります。